

追跡レポート 2年前の あの答弁はどうなった!!

平成23年1月15日発行
第148号より

Q 町民が決める
予算枠の目的、
基本的な考え方、実
施の時期は。

A 個人住民税
の1%を予算
枠とし、地域の二
つに合った税の有効
な活用のため、使
道を町民の皆さまに
提案してもらい、町
民の皆さまの想いを
かなえるための事業を、
平成24年度から実施
したい。



1%予算枠公開ヒアリング
(わくわくコラボ事業)

現在は

住民参画と協働のまちづ
くりを推進するための「住
民税1%町民予算枠制度」
には、熱意と創意工夫あふ
れる企画提案を多数いただ
いた。
9月15日の公開ヒアリン
グ審査では、熱のこもった
意見交換が活発に行われ、
町が実施する「わくわくア
イデア事業」7事業と町民
活動団体が実施する「わく
わくコラボ事業」18事業が
採択された。
平成25年度の事業実施に
向け、よりよい事業展開が
できるよう調整している。

Q 「事業仕分け」
にどのように
取り組んでいくのか。

A 住民の皆さ
まにも町政に
参加していただき、
より良い阿久比町を
共に考えながら事業
仕分けを実施できる
よう、今後、事業仕
分けの手法、組織、
体制作りなどを調査・
研究しながら、住民
参画、協働のまちづ
くりを目指す。

現在は

住民に対して事業
の説明責任を第一の
目的として、一般公
開で8月2日に事業
仕分けを実施した。
町政への住民参加
の機会づくりとして
仕分け委員8名の内、
3名を公募委員とし、
住民に対して事業
10事業を住民目線で
チェックしていただ
いた。
今後は、判定結果
や意見を参考に、町
の状況を総合的に判
断して町政運営を進
めていきます。